

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年12月17日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉建屋付属棟所内蒸気系供給配管第一圧力調整弁入口弁のシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	4号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A)蒸発器冷水流量スイッチの流量検出配管継ぎ手部から微量の水のにじみを確認した。当該部を点検・修理。	
3	5号機	中央制御室湿度計の点検時、誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を点検・修理。	
4	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備焼却炉の炉底ダンパ部が未燃物で閉塞していることを確認した。当該部を点検・清掃。	